

NEC

環境報告書 2009



NECソフトウェア東北株式会社

◆ ご挨拶

「環境報告書 2009」の発行にあたり、ご挨拶申し上げます。

当社は、1983年6月に東北地方におけるNECグループのソフトウェア開発会社として設立されて以来、約26年間にわたり東北の情報サービス業界のリーディングカンパニーとして事業活動を行い、現在では約800名の社員が活躍する企業に育って参りました。

当社の使命は、地域の会社として地域のお客様に密着したサービスの提供とともに、先進ソフトウェアの開発を通し、社会に貢献していくことです。

また、お客さま、地域社会、ビジネスパートナー、従業員といった当社を取り巻くステークホルダー(関係者)のみなさまとのつながりを尊重し、地域社会や環境保護に配慮する社会的存在としての責任を果たすべく、CSR(企業の社会的責任)の取り組みにも力を注いでいます。

環境活動につきましては、NECグループの「環境憲章」のもと、ISO14001認証を取得し、みずから環境活動の目標と施策をたて、事業活動における環境負荷およびリスクを削減し資源効率を高める取り組みをおこなっています。

具体的には、NECグループの「NEC環境経営ビジョン2010(目標)」における目標「NECが直接・間接に排出するCO2相当量を、製品の省エネ化、ITソリューションによる削減効果によって2010年には相殺(CO2排出を実質“ゼロ”に)する」をNECグループの一員として実現すべく、具体的な環境活動を行っています。

この「環境報告書 2009」は、2008年度における環境活動の内容と成果および2009年度の環境目標などをまとめております。

2009年8月24日

代表取締役社長 垣村 真一

◆ 会社概要

- 設立 1983年6月1日
- 社名 **NECソフトウェア東北株式会社**
※2005年4月 青森日本電気ソフトウェアと合併
- 資本金 2 億円
- 社員数 779 名 (除出向：75名) (2009年 4月1日現在)
- 売上高 169 億円 (2009年 3月期)

■ 業 務 内 容

ビジネスソリューション領域

東北地方を始めとし全国の多種多様なお客様のシステム構築を行っております。最新のIT・ネットワーク技術と幅広い業種・業務知識、SIノウハウでお客様に最適のソリューションを提供いたします。

ITソリューション領域

業種軸、ソフト開発軸にこだわらないブロードバンド等の「テーマ軸」を中心としたソリューションを提供いたします。

ソフト開発領域

スーパーコンピュータのOSから携帯電話の制御ソフトまでNEC製品に組み込まれて使用されています。対象ユーザを限定しない全世界をマーケットとしたソフトウェアの開発を仙台にて行っています。



◆ 経営理念・環境方針

**NECソフトウェア東北は、
確かな品質と先進情報技術をとあして、
お客様に最適なソリューションを提供し、
豊かな情報社会の実現に貢献します。**

NECソフトウェア東北は、確かな品質と先端技術に基づくビジネスソリューションの提供およびソフトウェアの開発を通じて、豊かな情報社会の構築に貢献しています。当社は、このような企業活動を通して、環境の保全と継続的改善に貢献すべく、以下の環境マネジメントを積極的に推進します。

1. 当社のシステム、ソフト、サービスにかかわる環境側面を考慮して、次の項目を重点的に取り組みます。

(1) 環境配慮ソリューションの提供

環境負荷低減、省エネルギーにつながるソリューションおよびソフトウェアをお客様に提供することにより、地球環境保全および改善活動を積極的に推進します。

(2) 資源の有効活用の推進

廃棄物の分別によるリサイクル推進活動の徹底、再生紙やグリーン製品の積極的利用等により、資源の有効活用と枯渇抑制に取り組みます。

(3) 省エネルギー活動の推進

消費電力の低減を主とする省エネルギー活動の推進により、地球温暖化防止、資源枯渇抑制を図ります。

2. 環境マネジメントシステムを構築し、継続的改善および汚染の防止を図ります。

3. 環境関連法および当社が認めたその他要求事項を遵守します。

4. 環境方針に沿った目的および目標を設定し、定期的に見直しを行い、継続的改善を図ります。

5. 環境方針は、全社員に周知徹底するとともに、求めに応じて社外に開示します。

(制定 2004年8月24日)

最近の改正 2007年7月1日

NECソフトウェア東北株式会社
代表取締役社長 垣村 真一

◆ ISO14001 認証取得状況

当社は、環境経営活動を組織的・継続的に推進するため、環境マネジメントシステム(EMS)を整備し、2005年1月にISO14001(環境ISO)の認証を取得しました。

登録証番号 JQA-EM4500
 登録日 2005年1月21日
 登録更新日 2008年1月21日
 登録活動範囲 顧客要求に基づくソフトウェアの設計・開発および販売関連事業所

関連事業所

青森支社

岩手システムセンター

秋田システムセンター

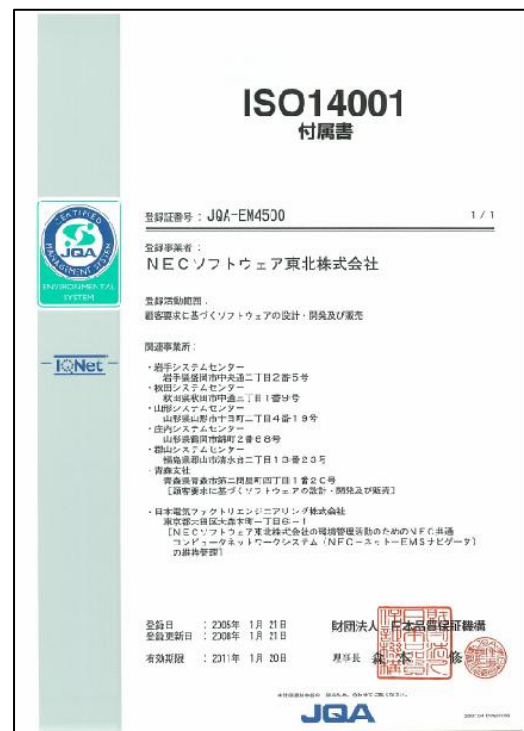
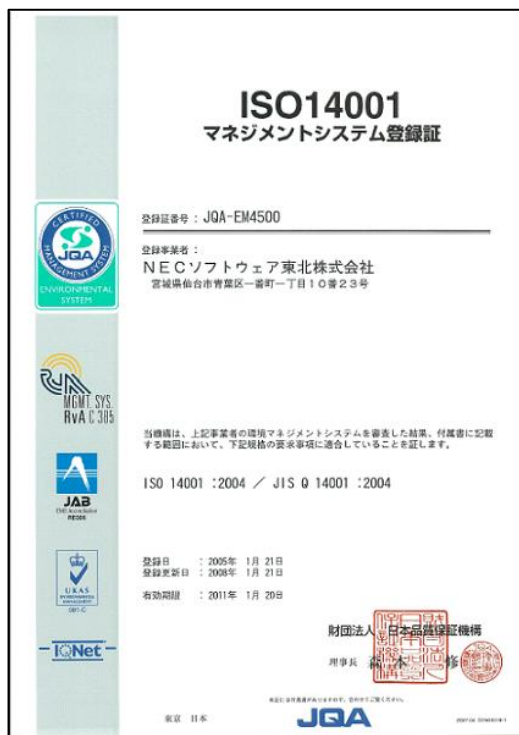
山形システムセンター

庄内システムセンター

郡山システムセンター

NECパーチェシングサービス株式会社

[NECソフトウェア東北株式会社の環境管理活動のための
 NEC共通コンピュータネットワークシステムの維持管理]

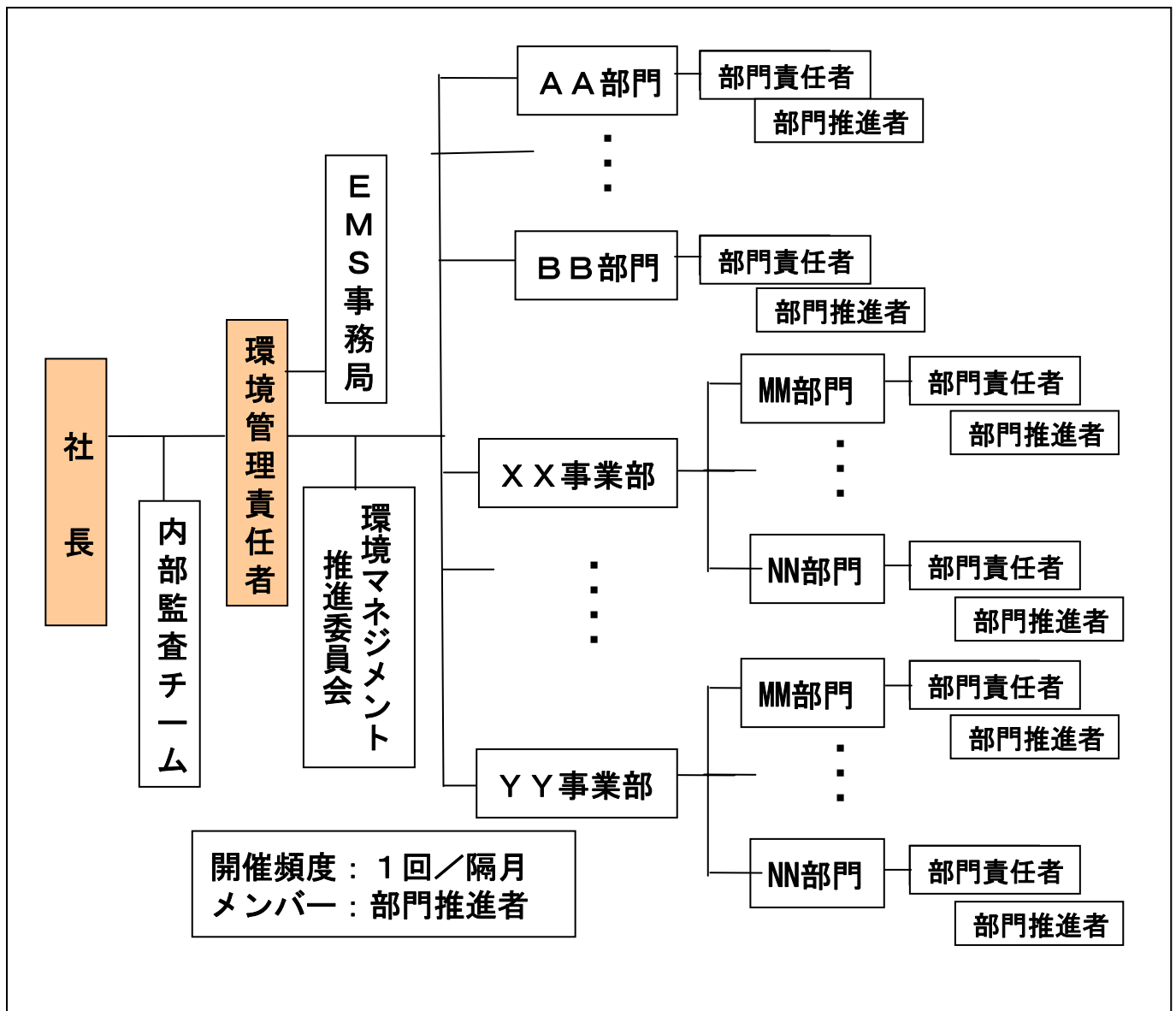


ISO 14001 登録証

◆ 環境マネジメント推進体制

当社の、環境マネジメント(EMS)推進体制は、経営トップを統括責任者とし、内部監査チーム、環境管理責任者、EMS事務局および各部門の環境責任者、推進委員で構成されています。

定期的に行われる環境マネジメント推進委員会では、環境活動の目標、活動等の進捗状況の確認を行います。



■ 2008年度 環境目標と実績

当社は、NECグループの掲げる環境スローガン「ITで、エコ」に沿ってNECグループの一員として環境活動を行っております。従来から取り組んでおり、紙・ゴミ・電気の削減活動を継続的に行いつつ、本業でのソリューションおよびソフトウェア開発を通じてお客様へ環境負荷削減を配慮したシステムを導入していただくことにより、ITを通じてCO2の削減にも取り組んでおります。

2008年度の目標と実績は、以下の通りです

○ 省資源・省エネルギー活動

当社は、省資源として紙や電気の使用量の削減およびソフトウェア開発における作業工数を削減し、トータルの省資源・省エネルギー削減を実現する活動を推進しました。

項目	目標値	実績	評価
ソフトウェア開発における作業工数の削減	バグの上工程での摘出率の向上を図ることにより作業工数の削減を実現する。 全工程で摘出されるバグの75%以上を上工程で摘出。 摘出達成のプロジェクトが対象プロジェクトの85%以上。(注1)	86.9%	○
電気使用量の削減	2008年度に、2007年度の従業員比で1%以上の削減	1%減	○
コピー／プリンター用紙使用量の削減	2008年度に、2007年度の従業員比で10%以上の削減	32%減	○

(注1) 上工程とは、ソフトウェア開発の工程における、計画、設計、製造、検査および出荷において、製造までの工程を示す。

○環境配慮製品の提供

お客様の環境負荷軽減のシステム、ソフトウェアを提供しました。

項目	目標値	実績	評価
ソフトウェア製品の環境アセスメントの実施	当社出荷によるソフトウェア製品に対し、環境配慮に関する項目についての環境アセスメントを実施。 <一定受注金額以上のプロジェクトで100%実施。> (注2)	10件	○
環境負荷評価の実施	環境負荷軽減の著しいものについて、CO2の削減効果を計算する環境負荷ツールによる評価を実施。 年間4件が目標。	8件	○
エコアピールプロポーザルの提案	お客様への提案案件において環境配慮性(省エネ、省資源、廃棄物削減等)を提案に組み込みアピールを実施。 年間42件が目標。	104件	○

(注2) 環境アセスメントの実施

お客様に提案するソリューションに対し、環境配慮と環境負荷低減を機能として盛り込んでいるかを提案、開発設計・SIの段階で事前審査し、開発完了時に評価する。

■ 環境マスバランス

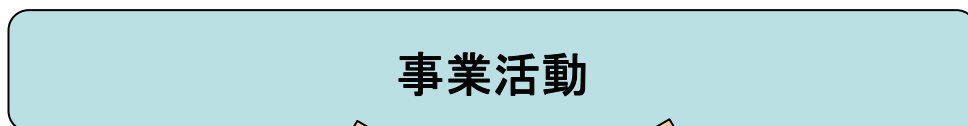
当社の主な事業であるソリューションサービス、ソフトウェア開発の事業活動を遂行するために電気や紙などの天然資源の消費と廃棄物の排出などの形で環境に負荷をかけます。

そのような環境負荷の低減のためエネルギー・資源の投入量(INPUT)と廃棄物の排出量(OUTPUT)を集計し、環境マスバランスを分析し、事業活動における業務の効率化／改善などの対策、IT企業としての「環境配慮製品・ソリューションの提供」などを講じてます。

環境マスバランス

INPUT

エネルギー	電気: 3.574Mwh (CO2換算 1619t)
紙	3.095千枚(CO2換算 27t)
オフィス文房具	405品目
OA機器	41百台(サーバ機器・汎用機含まず)



OUTPUT

製品	:売上高	169億円
廃棄物	:一般廃棄物	63t
	:産業廃棄物 (プラスチック・金属)	5.6t

■ 2009年度の環境目標

2009年度は、下記の項目の目標達成に向け推進活動します。

分類	項目	目標値
省エネルギー・省資源活動	電力使用量の削減	2008年度を基準にし2009年度年間1%以上削減。 *人員比率
	SW開発における作業工数の削減	バグの上工程での摘出率の向上を図ることにより作業工数の削減を実現。全工程で摘出されるバグの75%以上を上工程で摘出。上記を達成のプロジェクトが対象プロジェクトの85%以上。
環境配慮製品の提供	ソフトウェア製品の環境アセスメントの実施	当社出荷によるソフトウェア製品に対し、環境配慮に関する項目についての環境アセスメントを実施。 <100%実施(一定受注金額以上の開発物件)>
	エコソフトの創出	ソフトウェア製品アセスメントを実施し、そのうちの100%以上が削減効果のある製品がエコソフトと指定される。 (注3)
	環境負荷評価の実施	環境負荷ツールによる環境負荷評価を実施。 <2009年度 10件以上>
	エコアピールプロポーザルの提案	お客様への提案案件において環境配慮性(省エネ、省資源、廃棄物削減等)を提案に組み込みアピール <2009年度 42件>

(注3) ソフトウェア製品アセスメント実施し、配慮項目のすべてについて実現した製品がエコソフトと指定される。

■ オフィスの環境負荷削減の取り組み

○ 省エネルギー活動

★ オフィス等の空調適正温度設定の推進

オフィス等の室温は、暖房時20度～24度、冷房時は28度とする。

★ 照明の消灯・パソコン/OA機器の電源off推進。

昼休みは照明の消灯を実施する。パソコンを未使用時は電源を落とす。

残業時は、使用場所以外の照明は消灯し、空調の停止。

○ 省資源活動

★ 用紙は、再生紙の100%購入。

★ 会議資料は紙による資料配布を最小限にし、プロジェクターによる閲覧による会議形式の推進。

★ 両面コピー、縮小コピーの実施。

★ 資料の電子化促進。

★ 納品物のコンパクト化・電子化促進。 (注4)

(注4) コンパクト化とは、両面印刷・縮小印刷、
電子化とはCD、DVD等による提出のことを示す

○ 環境保全

★ 産業廃棄物の法令を順守した廃棄処理。

★ 産業廃棄物委託業者(中間処理、最終処分)の現地視察ルール化

★ 一般廃棄物の分別廃棄の徹底。

★ 事務用品のグリーン商品購入の推進。

■ その他の環境活動

○ 「みやぎバットの森」事業後援

水源としての豊かな森づくりを目指し、宮城県が県内各地に野球バットの原木となる「アオダモ」などの広葉樹の森を育てていく「みやぎバットの森」事業を後援しております。

○ 使用済み割り箸リサイクル活動(青森支社)

○ COOL BIZ(夏季の軽装)の実施

○ ブラックイルミネーション

政府(チーム・マイナス6%推進事務局)のライトアップ施設等の一斉消灯運動に参加。

○ 会社周辺の清掃活動

■ 環境教育

○ 一般教育

- ・4月 :新入社員向け教育
- ・11月～12月:Eラーニングによる全社員向け環境教育

○ 専門技術・技能研修

- ・6月 :環境内部監査員研修(10名)
- ・12月 :環境負荷ツール教育(11名)

《 参考 》

会社周辺(青森支社)の清掃活動



環境報告書 2009

発行日 2009年 8月24日

発行者 NECソフトウェア東北株式会社

仙台市青葉区一番町1-10-23 TM小田急ビル

問合わせ 経営管理部 CSR推進グループ
(022)215-5632